MUTOH





2025年度 第2四半期連結決算サマリー (前年比較)

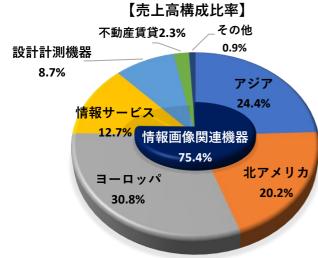
(百万円未満切捨て)

連結経営成績							
2024年度2Q			2025年度2Q(当期)				
		実績	実績	増減額	増減率	為替 影響額	為替影響除 〈増減率
売 上	高	8,912	8,760	△152	△1.7%	△70	△0.9%
営業	计益	697	487	△210	△30.1%	△13	△28.3%
経常和	ij 益	698	426	△272	△38.9%		
当期純	利益	1,043	210	△833	△79.9%		

* 売上高

- ⇒主にアジア地域、北アメリカ地域の販売が伸び悩み、加えて、 USドル為替が前年同期に比べ円高に推移したため前年比△1.7%の減収
- ⇒販売減と米国の追加関税と物価高の影響により前年比△30.1%の減益
- *純利益
- ⇒前期計上の欧州子会社の不動産売却による固定資産売却益 5億82百万円の反動減もあり、前年差8億33百万円の減益

セグメントの状況



(百万円未満切捨て) 売上高 セグメント利益 参考:為替影響 事業・地域区分 参考: 為替影響額 金額 増減率 金額 前年差 | 為替影響を | 除く増減率 金額 2,138 294 北アメリカ 1,770 +0 ヨーロッパ +56 2.696 +1.2% +30 +0.2% 情報画像関連機器 208 6,605 △3.2% $\Delta 70$ $\Delta 2.2$ 1,109 171 765 +20.4% 128 197 82 △17.1% +0 Δ 2 8.760 487

- *情報画像関連機器事業、販売減速、米国追加関税等コスト増、USドル為替の円高もあり減収減益
- *情報サービス事業、IT関連の販売減を販管費削減でカバーできず減収減益
- *設計計測機器事業、ニッポー取得で大幅増収も、計測機器の開発投資もあり減益

貸借対照表の状況

• 連結貸借対昭表

(百万円未満切捨て)

				_			
期別 科目	前期末	当期末	増減	期別 科目	前期末	当期末	増減
流動資産計	18,607	18,471	△136	負債計	5,351	5,107	△243
現預金	10,648	10,750	+101	流動負債	3,994	3,860	△134
その他	7,959	7,722	△238	固定負債	1,357	1,247	△109
固定資産計	11,348	11,278	△70	純資産計	24,604	24,641	+36
有形固定資産	6,306	6,281	△24	株主資本	24,249	24,114	△135
無形固定資産	98	89	△8	その他の包括利益累計額	△573	△357	+215
投資その他の資産	4,944	4,906	△37	非支配株主持分	928	884	△43
資産合計	29,956	29,749	△207	負債・純資産合計	29,956	29,749	△207

- *総資産は、対前期末 2億7百万円の減少。
- ・流動資産・・・1億36百万円の減少(主に受取手形、売掛金及び契約資産△293百万円、現預金+101百万円、他+56百万円)
- ・固定資産・・・70百万円の減少(主に建物及び構築物△51百万円、繰延税金資産△32百万円、有形リース資産+15百万円、他△2百万円)
- 債・・・2億43百万円の減少(主に未払法人税等△155百万円、未払金△117百万円、製品保証引当金+48百万円、他△19百万円)
- ・純 資 産・・・36百万円の増加(主に利益剰余金△174百万(純利益+210百万円、配当金支払△384百万円)、為替換算調整勘定他+210百万円)

単位:百万円	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2025年度年間	18,500	1,100	1,100	700
増減率	+2.0%	△ 16.5%	△13.6%	△49.0%

収益性向上に取り組んでまいりますが、米国の追加関税に対するコストアップ、景 気悪化による販売減退リスク、為替の円高懸念を勘案し、5/14発表の当初予想を 据置き。

配当予想

単位:円	第2四半期末	期末	年間計	配当性向
2025年度予想	38.00	39.00	77.00	50.3%

株主の皆様への継続的に安定した配当の実行を重視しつつ、株主の皆 様の日頃のご支援に感謝し、1株当たり年間77円00銭(配当性向50.3%) の配当予想に、現時点では変更はありません。